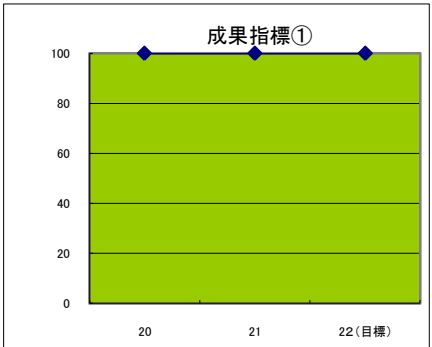
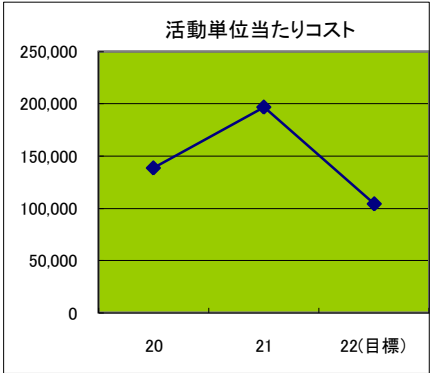


事務事業名		生ごみ処理機購入助成金交付事務		予算科目	会計	1	一般会計
					款	4	衛生費
					項	2	清掃費
					目	3	ごみ減量・リサイクル事業費
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	1	安全・安心、快適で住みやすいまち	事業	1	ごみ減量・リサイクル	
	施策(節)	6	リサイクル				
	施策の方向	(1)	ごみの減量化、再資源化の推進				
関連する計画等				作成部署	生活環境部環境衛生課		
事業の目的	対象(誰を・何を)			連絡先	072 - 958 - 1111 内線 2842		
	処理機を購入した市民						
	意図(どういう状態にしたいのか)						
事業の内容	生ごみの減量化及び、再資源化の啓発を図る。						
	市内の電機店で購入された処理機の購入金額に対し、助成金を交付している。						
	交付対象機器：市内の店舗で購入した機器・申請日より6ヶ月以内に購入された機器 助成金交付額：購入金額が50,000円未満は10,000円 100,000円未満は20,000円 100,000円以上30,000円						
根拠法令等							
事業開始時期	☐ 昭和 13 年開始 ☐ 明確にはわからない			終了年度	平成 年度		
	☒ 平成 ☐ 市制施行(昭和34年)以前より行っている						
事業開始時からの状況変化	助成金額の変更や、購入店舗の指定(市内事業者)などがあり、申請台数が減少したが、22年度に利用者アンケートの結果購入から5年を経過し、正常に使用できないものも助成金の対象になるので微増傾向になると思われる。						
市民や議会の要望							
実施手法	☐ 直営 ☐ 一部委託 ☐ 全部委託 ☒ 補助金・助成金 ☐ その他()						
委託先	☐ 市外郭団体委託 名称()			委託内容			
	☐ 民間委託 ☐ その他						

区 分		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込み)
事業費【1】 (千円)		720	500	500
人件費【2】 (千円)		1,500	1,665	1,590
職員数	正規職員	0.20 人	0.21 人	0.20 人
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	臨時職員	0.00 人	0.05 人	0.05 人
	超過勤務(参考) (時間)	0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間
総事業費(【1】+【2】)【A】 (千円)		2,220	2,165	2,090
財源内訳	国費 (千円)			
	府費 (千円)			
	市債 (千円)			
	その他(手数料・使用料等) (千円)			
	一般財源 (千円)	2,220	2,165	2,090
活動指標(事業の活動実績)【B】 単位		20年度	21年度	22年度(目標)
① 助成金交付台数	台	16	11	20
②				
③				
活動単位当たりコスト(【A】/【B】①)		138,750 円	196,818 円	104,500 円
市民1人当たりコスト(【A】/人口)		19 円	18 円	18 円



成果指標 (事業目的の達成度を測る指標)	指標名		単位	指標設定の考え方	平成20年度		平成21年度		平成22年度
	①	助成率 (式)	%	申請者に対する適正な助成割合	目標	100	100	達成率(%)	100
					実績	100	100	100.0%	
	②	(式)			目標			達成率(%)	
					実績				

